

# 「防災の日」実施計画案 【7月19日 地震・津波】

令和3年5月  
防災教育担当 永田

1 日時 7月19日（月）8：30～9：00 （朝の時間の後半）

## 2 ねらい

- 避難練習を行うことで、児童が災害時に安全に避難行動ができるようにする。
- 地域の自然環境や災害・防災についての基礎的・基本的事項を理解し、災害と向き合いながら生きていく力を身に付けていくことができるようにする。

## 3 指導事項

(1) 大きな地震を想定した、教室での避難行動の仕方について

【各学級で避難練習】

- ① 帽子をかぶり、机の下にかくれる。
- ② 頭がかくれるようにする。
- ③ 机が倒れないように、机の脚をしっかりと持つ。
- ④ 揺れがおさまるまで待つ。

机が動きにくい押さえ方

- 机が四つ足の場合  
→対角線になるように持つ。
- 机が二つ足の場合  
→足や体でしっかり押さえる。

(2) 地震を知る

【映像教材を用いて、各学級で指導】

※ 今回は、新型コロナウイルス感染拡大予防の観点から、体育館には移動せず、各学級で指導する。

- ① 地震について
- ② 地震が発生したときの注意、避難行動について

★ 「教職員共有」→「令和3年度」→「保健体育部」→「防災担当」→「7月防災の日」の中に動画ファイル（計2つ）を入れてあります。各PCのデスクトップなどにコピーしてから、ご利用下さい。

## 4 当日の流れ

時 間	活動及び放送内容
8：30	○ 教室での避難方法の確認をする。
8：35（教頭先生）	○ 地震発生【放送】 「訓練です。訓練です。地震が発生しました。身を守る姿勢をとって下さい。」 ・教室で避難行動をとる。
8：38	○ 【放送】「地震がおさまりました。」
8：39～8：50	○ 【各学級で指導】映像教材「地震から身を守ろう」8分程度
8：50～	○ 振り返り